



あかがわ 社協 だより

第64号

～ひな祭り高齢者交流会～

今年もひな祭り高齢者交流会を開催しました。
年に一回のこの機会に、久々に顔を合わせる方
との話にも花が咲かせて楽しんでいただけました。

編集発行 平成27年5月1日発行
社会福祉 赤井川村社会福祉協議会
法人

〒046-0501
北海道余市郡赤井川村字赤井川318番地1
赤井川村デイサービスセンター内
電話・FAX (0135) 34-6068番
Eメール akaigawa.syakyou@wine.plala.or.jp

新規社協会員募集中!

平成27年度 社協予算のあらまし

科 目		金 額
収 入	会費収入	365,000
	寄付金収入	1,000
	経常経費補助金収入	16,071,000
	受託金収入	1,012,000
	貸付事業等収入	45,000
	共同募金配分金収入	240,000
	雑収入	1,000
	受取利息配当金収入	2,000
	収入合計	17,737,000
	前期末支払資金残高	318,000

科 目		金 額
支 出	人件費支出	11,407,000
	事務費支出	2,292,000
	事業費支出	2,051,000
	貸付事業費支出	300,000
	共同募金配分事業費	240,000
	助成金支出	779,000
	負担金支出	255,000
	積立資産支出	731,000
	支出合計	18,055,000

※事業計画・予算の詳細な内容を知りたい方は、社協事務局へ来局ください。
平成27年度「事業計画書」「予算書」を閲覧いただけます。

～平成27年度 社協は主にこんな事業をしていきます～

1 社協活動

- 理事会・評議員会の開催
- 役員研修会の開催
- 広報紙「社協だより」の発行
- 社協会員の拡大

2 在宅福祉活動

- 村委託事業の実施
 - ★高齢者への電話サービス
 - ★高齢者への布団乾燥サービス
 - ★高齢者への除雪サービス
- 食生活改善推進委員会の給食サービスへの助成・協力
- 配食ボランティアの会が行う配食サービスへの助成・協力
- 助け合いサービス・送迎サービスの継続
- 訪問ボランティアの実施

3 高齢者福祉活動

- 老人クラブ悠楽会への助成
- 高齢者交流会の実施・助成
- 車椅子・歩行器の無償貸出事業
- 買い物ツアーの実施

4 身体障害者福祉事業

- 身体障害者福祉協会への事務局支援・助成
- 身体障害者福祉大会等への参加
- 北後志地域自立支援協議会ネットワーク会議への参加
- 第48回全道ろうあ者夏季体育大会への協力

5 児童福祉事業

- 育児サークルこっこクラブへの助成・支援
- カルデラクラブへの支援
- 子育てサポート事業の実施

6 戦没者遺族福祉事業

- 遺族会への助成・協力
- 招魂祭への後援

7 小地域ネットワーク事業

- 見守りネットワーク事業の実施
- ボランティアルーム開放（初心者麻雀サロン）

8 介護予防事業

- すこやか健康塾の開催
- 地区別での訪問サロン

7 ボランティアセンター事業

- ボランティアセンター運営委員会の開催
- ボランティア広報誌「あいの郷」発行
- ボランティア指定校への助成・協力（赤中・赤小・都小）
- 小中学生のボランティア体験の実施
- ボランティア団体のネットワーク強化
- ボランティアの普及・調整・講習会等の開催
- ボランティアによる「ふまねっと」運動の実施
- 手話講習会の開催
- ふれあい郵便事業の継続（各小学校と郵便局協力）

8 生活支援・相談援助事業

- 民生委員協議会との連携を図る
- 心配ごと相談の随時受付
- 日常生活自立支援事業の受託
- 愛情資金の周知・貸付
- 生活福祉資金の周知・貸付
- 成年後見事業の実施（市民後見人）
- あんしん法律相談の実施

9 共同募金・歳末たすけあい募金

- 赤い羽根共同募金の実施
- 歳末たすけあい運動の実施

10 地域包括支援センターとの連携

- 介護・保健・福祉・医療との連携強化

11 その他

- ふれあい健康まつり第20回記念大会への協力
- 社協「住民1000人に聴きました」プロジェクト

ひなまつり高齢者交流会



2月27日にひなまつり高齢者交流会を生活改善センターで開催しました。

村のボランティアの皆さんが会場や軽食の準備から余興までのすべてを手掛けており、村内在住の75歳以上の方（1月31日現在）とデイサービスセンターの利用者の方、グループホームあまらんすの入居者を対象に招待しています。

今年は69名の方々にご参加いただき、ボランティアは8団体で48名にお手伝いいただきました。

余興は恒例となった舞踊愛好会の踊りやシニアエンジョイクラブや参加者によるカラオケ、湯澤幸敏さんによる健康体操などの他に、今年は赤井川村商工会の狩野さんに三味線を披露していただきました。

2時間くらいの短い時間ではありましたが、赤井川音頭やピンゴゲーム、普段はあまり聞くことができない三味線の生演奏で楽しい時間を過ごしていただけたようでした。

お土産として村の有志の方からとてもかわいらしい手作りの巾着が配られ、会場からは喜びの声が上がってありました。

昨年よりも多くの皆さんに参加していただき、会場はとても盛り上がり、参加者の皆さんにはとても楽しんでいただけたようでした。



福祉講演会



3月9日に「災害にも強い福祉のまちづくり」というテーマで、福祉講演会を開催し、村内外から56名の方に参加いただきました。

講師には、全国各地の被災地で災害ボランティアセンター運営支援者として被災地支援活動を実施されている、一般社団法人ウェルビー・デザインの篠原辰二さんをお招きしました。

篠原さんが実際に活動されている中で経験した被災地の実情や、被災者となった住民の方が置かれる環境などについてお話いただきました。災害だけに特化させるのではなく、日頃からの支え合いによって災害にも強いまちづくりが進められるといったことなどを、参加された方々は真剣に聞かれておりました。

すこやか健康塾のお知らせ

今年度も「すこやか健康塾」を開催いたします。

講師は昨年に引き続き、古平福祉会より健康運動指導士の辻田さんをお招きいたします。

参加者の目的に合わせたカリキュラムも作成することができ、無理なく運動できるので老若男女を問わずに参加していただくことができます。

開催日程は、第1回目が**5月22日(金)**、第2回目は**6月24日(水)**で、時間は午後2時から、場所は**健康支援センター**です。

希望者は会場までの送迎もいたします。お問い合わせやお申し込みは、社会福祉協議会(34-6068)までご連絡下さい。

楽しく健康的に体を動かしませんか?たくさんの方のご参加をお待ちしております。

社会福祉事業に対する善意の寄付

ありがとうございます

* 匿名希望様 (二町内) 1,000円
* 有限会社 アマランス様 10,000円

* 匿名希望様 (中央)

巾着(ひなまつり高齢者交流会のために) じゃがいも・人参(配食ボランティアの会へ)

あとがき

だんだんと雪解けが進んで暖かくなり、春を感じられる日が多くなってきました。やっぱり春は良いですね。

さて、今回の福祉講演会は災害をテーマに開催しましたが、最近の赤井川村は幸運にも災害には縁遠くになっており、「うちの村は大丈夫」と思っている人が多いのではないのでしょうか。

近年では地震や大雨による災害の他にも、道内では大吹雪によって数日間、わたって孤立状態に陥るなど、様々な災害が起こっています。

実際に災害が起こった時に自分が「できること」や「するべきこと」を考えておき、災害に備えるという事をやっている人は少ないかもしれませんが、事前に少しでも考えておくことで色々な問題点が見えてくると思います。事前に準備していても、被災してしまうとパニックの中で想定外の事が多く起こってしまうのだと思います。

近所の人たちと一緒に災害時の備えをしていく「互助」のため、災害時に限らず日頃から繋がりを持ち助け合えるような環境づくり：難しいことかもしれませんが、改めて大事なことだと思えました。